

## 27年度事業について活発な論議

健康総合対策事業委員会



健康総合対策事業委員会が1月9日、本会で開催された。本会の中森保行事務局長の開会挨拶の後、協議に入った。

まず、正副委員長の選出があり、委員長に宮津市の高村一彦市民室長を、副委員長に久御山町の武田あおい国保医療課国保係長を選んだ。続いて事務局より平成26年度国保連合会保健事業等の経過報告、平成27年度の事業計画についての説明があり、承認された。

平成27年度の事業計画では、特定健診・特定保健指導受診率向上事業PRポスターや同ポスター駅貼り等の掲出先・期間を決めたほか、国保データベース（KDB）システム利活用マニュアルや医療費分析統計資料利活用マニュアルについては平成27年度夏までには作成し提供する。また、体組成計と血管年齢測定装置各1台を購入し、希望保険者への貸し出しの充実を図る。